

取扱説明書

この度は液晶電波クロックをお買上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用下さいませようお願い申し上げます。なおこの取扱説明書はお手元に保管し必要に応じてご覧下さい。

保証・アフターサービス

- 保証書は日本国内のみ有効です。アフターサービスも海外ではできません。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品はお買上店が預かりメーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。
- お買上店へご持参（または発送）いただく際の運賃・諸掛費用はお客様にてご負担下さいませようお願いいたします。
- 保証期間中でも、無料修理の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理をご希望の場合は、有料での修理となります。
- 修理のとき、部品・付属品は一部代替部品を使用させていただくこともありますのでご了承ください。
- 保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は本体の修理代金のほか取扱店と修理工場との間の往復運賃諸掛費用をお客様にご負担いただけます。その場合代金が本体価格を上回る場合があります。
- 保証期間中・経過後もも修理品はおお客様がお買上店にお持込頂けませうようお願いいたします。
- 次のような場合には保証期間内でも有料修理になりますのでご注意ください。
 - ①本保証書のご提示がない場合。
 - ②本保証書に販売店およびお買上日の記載がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - ③誤ったご使用不注意、不当な修理・改造・天災地変等による故障または損傷。
 - ④ご使用中に生じる外観上の変化。（ケースガラス、その他付属品の傷など）
- 電池は保証の対象外です。

この取扱説明書の内容は予告なしに変わることがあります。印刷による制限のためにこの取扱説明書の図が実際の表示と異なる場合があります。弊社はこの時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。この取扱説明書の製造者の許可なくして変更・複製することを禁じます。

保証書 (Guarantee)

品番	
お買上げ日	年 月 日
保証期間	お買上日より1年間
お客様	ご氏名
	TEL
販売店	ご住所

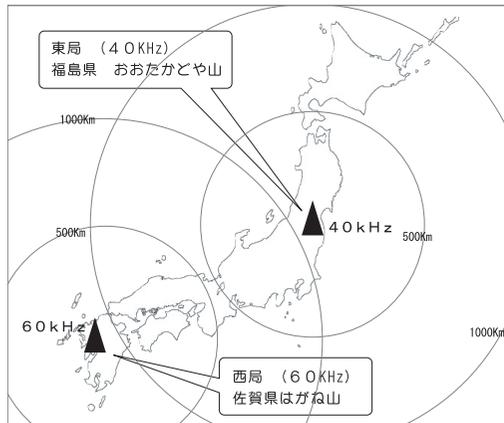
本保証書は日本国内のみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan.

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

電波時計について

標準電波について

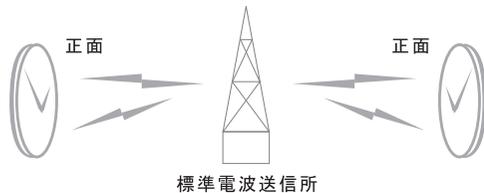
日本標準時の時刻情報をのせた標準電波は、独立行政法人の情報通信研究機構（NICT）によって運用されています。標準電波の時刻情報はセシウム原子時計により、およそ10万年に1秒の誤差という精度を保っています。標準電波送信所は福島県と九州の2ヶ所にあり、福島局は40kHz、九州局は60kHzの周波数で標準電波を送信しています。各送信所からの受信範囲の目安は、おおむね半径1000kmとされています。



※気候条件・置き場所・時間帯・地形・建物によっては受信出来ないことがあります。電波受信の可能地域はあくまでも目安です。図の範囲内でも電波受信出来ない場合もあります。

[正しい電波受信]

受信が困難な場合は、受信条件の良い場所に本機を移動すれば通常の機能が作動して正しい時刻を表示するようになります。



本機の正面を電波送信所に向かい合うように置くと、受信しやすくなります。

■電波を受信しない場合は窓際まで行き、電波送信所の方を向かせ再度電波の受信をしてください。

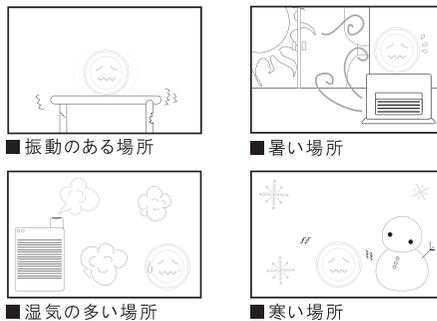
使用場所について

本機は、電波を受信する時計です。正常に機能させるために、以下のような場所では電波受信しにくくなりますのでご注意ください。



- ビルなどの地下。
- 高圧線、架線の近く。
- 金属製雨戸やブラインドの近く。
- 自動車・電車・飛行機などの乗り物の中。
- テレビなどの家庭電化製品やパソコンなどのOA機器の近く。
- 工事現場・空港・交通量の多いところなど電波障害の起きるところ。
- 金属板の上や山などの電波を遮断するところや、朝夕の時間帯や雨天の時。

下記のような場所では使用しないで下さい。機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また本商品は業務用ではありません。



- 振動のある場所
- 暑い場所
- 湿気の多い場所
- 寒い場所
- 温度が40度以上になる所や直射日光のあたる場所。屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が0度以下になる所。プラスチック部品や電池の劣化が起こる事があります。
- 塵、ほこりが多い所。空気中に舞上がったゴミが歯車や接点に挟まって時計が止まったり、音が鳴らなくなることがあります。
- 大型テレビ・スピーカーの側や強い磁気のある所。磁力の影響で進み、遅れを生じたり時計が止まる事があります。
- 浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など多くの油を使用する所。霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、時計が止まる事があります。
- ビニール系素材の壁や敷物等の上。壁や敷物および時計を傷めることがあります。

お手入れについて

- ペンジン・シンナー・アルコール各種、ブラシなどは使用しないで下さい。変色、変形、傷の恐れがあります。
- 殺虫剤・ヘアスプレーなどがかからないようにして下さい。変色変形の恐れがあります。

- プラスチック製の時計の場合、枠を拭くときは湿ったやわらかい布で拭いて下さい。汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤を少量布につけて拭き、拭いた後で乾拭きして下さい。

安全上のご注意 ~必ずお守りください~

電池の使い方を間違えると電池が発熱、液漏れ、破裂してケガや機器の故障の原因となります。「注意」「警告」の記載事項を必ず守って下さい。

注意

この表示の欄は表示内容と異なった使い方をしたときに「人的傷害または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

警告

この表示の欄は表示内容と異なった使い方をしたときに「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意

- 分解・改造はおやめ下さい。
 - 強いショックを与えないで下さい。
 - 不安定な場所には時計を設置しないで下さい。
- ※落下や転倒により、ケガおよび器物を破損する恐れがあります。

電池について

注意

- 電池を交換する際は新しい電池と交換して下さい。
- 使用済みの電池は、すぐに機器から取り出して下さい。
- 長時間使用しない場合は電池を機器から取り出して下さい。
- 付属の電池は充電式ではありません。絶対に充電しないで下さい。
- 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけたりしないで下さい。
- 直射日光や高温多湿の場所を避けて保管して下さい。
- 製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換することをおすすめします。また時計を使わないときは電池をすべてはずして下さい。電池の一部の交換や、電池を入れたままにしておくと他の部分の止まりや古い電池からの液漏れ等で時計や周囲の物を汚したり傷めたりする恐れがあります。

警告

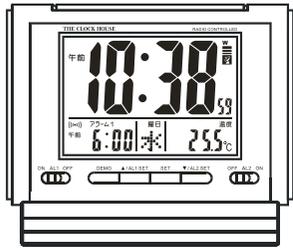
- 電池は幼児の手の届かないところに保管して下さい。
- 電池を飲み込んだ場合はすぐに医師と相談して下さい。
- 分解や過熱、火に入れるなどしないで下さい。
- 十一の向きを正しく入れて下さい。
- 十一をショートさせたり、ネックレスなどの金属製のものと一緒に携帯、保管しないで下さい。
- 電池からもれた液が目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは大量のきれいな水で洗い流しすぐに医師の治療を受けて下さい。失明やケガなどの恐れがあります。

- 木枠・金属枠の時計の場合、汚れやほこりを取るときは柔らかい布で乾拭きして下さい。

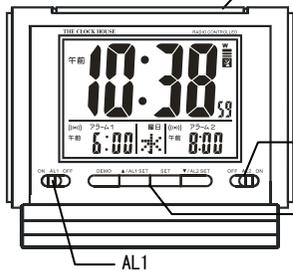
※お客様が分解しますと修正不可能になる場合やケガの恐れがあり大変危険です。また、保証の対象外となりますのでご注意ください。

ご使用方法

<前面 (ALARM 1 表示)>



<前面 (ALARM 1 と 2 表示)>



SNOOZE LIGHT

AL2

DEMO / ▲ AL1 SET / SET / ▼ AL2 SET

電池の挿入と交換

時計の裏側にある電池入れの蓋を開け、単 3 乾電池 2 個を土のマークに従って挿入してください。電池を挿入したら RESET ボタンを 1 回押して時計を初期化してください。
時刻表示が“午前 12 : 00. 00”、“1 月 1 日水曜日”そして室内温度を表示した後自動的に現在時刻設定が行われ時計がご使用になれます。

重要注意事項: 電池を入れた後に RESET ボタンが押されないとき計は正常に駆動しません。電池を入れたら必ず RESET ボタンを押して時計を初期化させてください。

液晶表示が暗いか、消える、または SNOOZE LIGHT ボタンを押してもライトが弱い、点灯しない場合は電池を 2 個とも新しい電池と交換してください。

時刻電波の受信

この時計はリセットされると標準電波を自動的にサーチします。時刻の右にある電波信号マークが点滅し始め、受信中であることを表します。E または W のマークが点滅し、現在 (4.0 KH_z または 6.0 KH_z) のどちらの局を受信しているかを表します。電波が正しく受信できると、時計は現在の時刻とカレンダー (月・日・曜日) を表示し、電波マークの点滅が終了、時刻合わせが完了したことを表します。

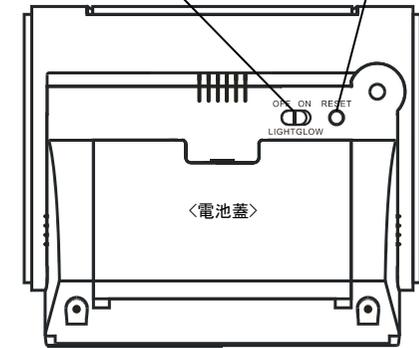
注意:

- 標準電波の受信中に時刻あるいはカレンダーを手動で修正すると、時計は電波の受信を直ちに停止します。
- この時計は標準電波を受信して駆動するため、ご使用場所により電波が弱いか、電波を適切に受信できないことがあります。その場合は電波信号マークが消え、電波の受信に失敗したことを表します。うまく受信が出来るよう時計の向きを変えたり、他の場所へ移してみたりしてください。SET ボタンを一度押して、再度受信を始めてください。どうしても電波を受信出来なかった場合は手動により時刻をセットしてください。

<裏面>

LIGHTGLOW (ライトグロー) スイッチ

RESET



<電池蓋>

手動による時刻修正

まず SET ボタンを 2 秒間ほど押してください。年数字が点滅します。“▲”または“▼”ボタンを押してセットします。一度押すごとに年数字が一つ (一年) 変わります。続いて SET ボタンを一度押すと月と日の数字が点滅します。“▲”または“▼”ボタンを押してセットします。一度押すごとに日の数字が一つ (1 日) 変わります。日の数字が月末を越えるか、月の初めを越えると月の数字が変わります。続いて SET ボタンを一度押すと時と分の数字が点滅します。“▲”または“▼”ボタンを押してセットします。一度押すごとに分数字が 1 つ変わります。0.0 分を過ぎると時の数字が変わります。

注: 修正中に“▲”または“▼”ボタンを 2 秒程押し続けると早送りが出来ます。

SET ボタン をもう一度押します。これでセットモードが終了します。あるいは時計を約 30 秒間そのまま放置すると自動的にセットモードは終了します。

アラームの使用方法

デュアルアラーム機能により二つのアラーム時刻を別々にセットすることが出来ます。以下の手順に従ってアラームをセットしてください。

アラーム 1 のセット: AL1 SET ボタン (▲ボタン) を押します。カレンダーの月と日の表示がアラーム 1 のアラーム時刻の表示に変わります。“▲”または“▼”ボタンを押してアラーム時刻をセットしてください。ボタンを一度押すごとに分の数字が一つ (1 分) 変わります。0.0 分を過ぎると時の数字が変わります。セット中に“▲”または“▼”ボタンを約 2 秒間押し続けると数字が早送りされます。セットが終わった後、時計をそのまま約 5 秒間放置するとアラームセットモードは自動的に終了します。

アラーム 2 のセット: AL2 SET ボタン (▼ボタン) を押します。温度表示がアラーム 2 のアラーム時刻の表示に変わります。“▲”または“▼”ボタンを押してアラーム時刻をセットしてください。ボタンを一度押すごとに分の数字が一つ (1 分) 変わります。0.0 分を過ぎると時の数字が変わります。

セット中に“▲”または“▼”ボタンを約 2 秒間押し続けると数字は早送りされます。

セットが終わった後、時計をそのまま約 5 秒間放置するとアラームセットモードは自動的に終了します。

アラームとスヌーズ機能:
アラーム 1 を使用するためには AL1 スイッチを“ON”にセットします。カレンダーの月と日の表示がアラーム時刻表示に変わり、アラーム 1 のアラームマークが表示されます。

アラーム 2 を使用するためには AL2 スイッチを“ON”にセットします。温度表示がアラーム時刻表示に変わり、アラーム 2 のアラームマークが表示されます。

現在時刻がアラーム 1 またはアラーム 2 の時刻に達すると、アラームは約 4 分間鳴ります。SNOOZE LIGHT ボタンを押すとスヌーズ機能によりアラームは一度停止し、約 5 分後に再び鳴ります。ボタンを押さない場合は約 4 分後に一度停止しますが、オートスヌーズ機能が働き約 5 分後に再びアラームが鳴ります。

スヌーズ機能を使用せずにアラームを止める場合はアラームスイッチを“OFF”の位置にセットしてください。

注:

- オートスヌーズ機能ではアラームは最大 8 回 (最初のアラームを含む) まで繰り返しますが、その約 4 分後にアラームは停止し、スヌーズ・アラームは鳴らなくなります。
- スヌーズ・アラーム使用中にもう一つのアラームが鳴ると、スヌーズは停止します。
- アラーム 1 とアラーム 2 の両方でスヌーズモードになった場合は後から鳴ったアラームが機能します。

バックライトの使用方法

SNOOZE LIGHT ボタンを押すとバックライトが約 4 秒間点灯します。

ライトグロー機能

ライトグロー (淡い明り) 機能を使用すると、使用中はライトが淡く点灯し、液晶表示面に“☾”マークが表示されます。

この機能を使用するには、まず裏面の LIGHTGLOW スイッチを“ON”にセットしてください。LIGHTGLOW スイッチが“ON”の状態、アラームスイッチを“ON”にセットすると、ライトグロー機能が働きます。

ライトグロー機能を停止する場合は LIGHTGLOW スイッチを“OFF”の位置にセットしてください。

デモアラームのチェック方法

DEMO ボタンを押し続けるとアラーム音を試聴することが出来ます。ボタンを放すとアラーム音は停止します。2 種類のアラーム音を別々に試聴することが出来ます。

DEMO ボタンをもう一度押してもう一つのアラーム音をお聴きください。

製品仕様

<時計機能>

- 東日本、西日本の標準電波送信局を自動選局して受信する電波修正機能付時計。(午前 2 時、3 時、4 時、5 時に自動受信)
- 時計精度: 平均月差 ±30 秒以内 (常温での使用時)
(電波受信による時刻修正を行わない場合)
- 時刻表示: 時、分、秒、月、日、曜日 (カレンダーは日本語表示)

<アラーム機能>

- アラーム: 約 4 分間の電子音アラーム
- デュアルアラーム機能: 2 つのアラーム時刻を同時に表示
- 2 種類の電子音アラーム: アラーム 1 とアラーム 2
- スヌーズ機能: 約 5 分間のスヌーズ機能が最大 8 回まで

<温度計測>

- 使用温度範囲: 0°C ~ +50°C
- 温度表示: -9.9°C ~ +69.9°C 精度: ±2°C
(-9.9°C 以下は LL. L 表示、69.9°C 以上では HH. H 表示)

■ 使用電池: 単 3 型乾電池 × 2 個

- 電池寿命: 約 12 カ月
(アラーム設定毎日 1 回・ライト 1 回使用した場合)
(ライトグロー機能を 1 日 6 時間使用した場合)